

相生 デイ サイビス新聞

発行所
相生DS
44-4165



短かくなつた日脚にどこかさびしさを
感じます。
を感じます。
を感じます。

を感じます。

した月も輝いて

います。

そのひかりを

すすきの穂が

白く受けて...

秋のおもむき

がありました。

名歌

奥山に紅葉ふみわけ
なく鹿の声きく時ぞ
秋は悲しき

猿丸大夫

秋の七草



キキョウ



ハギ

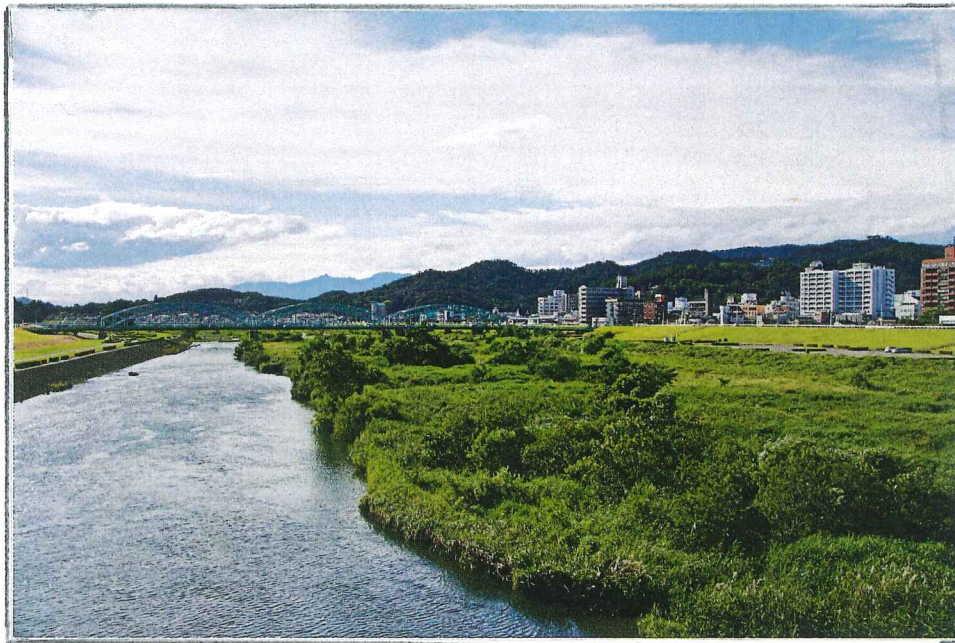


ナadeshiko



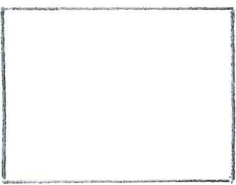
ススキ

オミナエシ



わたらせ川

photo by kazuyoshi kuroda



フジバカマ



クズ

べったらし市

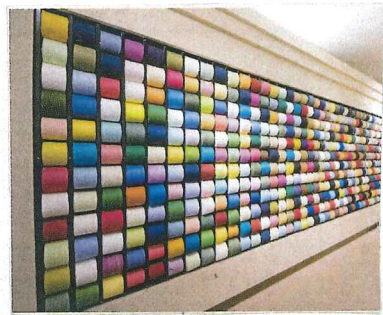
日本橋
宝田恵比寿神社
江戸時代から続く
伝統行事。

19(火)
20(水)

芸術の秋

何人の美術館
だろう?

愛媛県
今治市にお贈り。



風物詩



季節のことは

かん 露
寒



遅れるん
だから

いつも

見ていた嫁

かすめたた

けだった。

背中を

幸い

たのだ。

掛時計が落ち

「ガチャン」

を通った時だった。

を感じます。

を感じます。

を感じます。

を感じます。

を感じます。

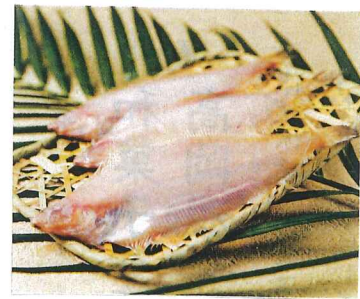
を感じます。

を感じます。

床屋
さん
8(金)
13(水)
28(木)

旬...

海からの贈り物



若狭ガイ



秋シラス

天声珍語

肝臓がこわい
た。何も言ってくれ
ないの、
今日も、元気かと
思っていたのだ。
ずいぶん働いて
きたがらな。

ニ。代
スナック

三。代

路地裏バー

四。代

小料理屋

五。代

居酒屋

六。代

わが家

甘えはっなし

で、

本当にすまない

ことをした。

そこに、

女房が運ん

できた。

湯気がたって、
今日も、シシ汁
かうまい。ススム